

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	日本ホイスト株式会社 おどろきの	階数	地上1F
建設地	静岡県焼津市飯渕字港区2038番2	構造	S造
用途地域	工業専用地域・防火地域指定なし	平均居住人員	20人
地域区分	7地域	年間使用時間	1,960時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年1月 予定	評価の実施日	2024年1月24日
敷地面積	52,234 m ²	作成者	原田 鉄
建築面積	6,109 m ²	確認日	2024年1月25日
延床面積	6,026 m ²	確認者	村上 正士



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 CASBEE静岡2016年版による評価結果である。		その他 0
Q1 室内環境 ※今回申請している範囲はすべて工場エリアであるため、対象外である。	Q2 サービス性能 工場の階高10.3m、壁長さ比率0.0443とし、空間、階高のゆとりや形状の自由度を確保している。設備機器の更新についても、長期の計画を見据えて柔軟に対応できるように計画している。	Q3 室外環境(敷地内) 外構緑化指数28%になるよう、敷地境界側に緑地・植栽を設けた。底を設けることで建築的な工夫を取り入れ、都市空間上のアメニティ向上に貢献している。
LR1 エネルギー 省エネ法評価結果がBEI=0.75である。	LR2 資源・マテリアル 節水器具を採用し、水資源の保護に配慮している。鉄骨造の為、建物解体時に分別が容易であり、リサイクルへの向上を図る。	LR3 敷地外環境 夏季の卓越風向に面する建築物の見付面積比を24.65%に抑えた上、風が回復しやすいよう隣棟間隔指数を11.45となるように形成し、風通し等に配慮した。屋外照明の抑制や、屋外広告物照明が無いことにより、周辺環境へ配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される